

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちびっこタイム品川			
○保護者評価実施期間	2025 年 2 月 3 日 ～ 2025 年 3 月 21 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数)	28
○従業者評価実施期間	2025年3月20日 ～ 2025年4月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年5月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との連携	年2回の面談だけではなく、送迎時や必要に応じ面談の設定、電話での相談を含め、日々の困り事に対しての聞き取り、アドバイスを行っています。学校、医療機関での共有事項は保護者を通して行い、療育時にも必ず取り入れて進めています。	職員一人一人が子どもの成長、発達、障害の特性について学ぶ機会を増やしていきます。それが基礎となり、子どもたちや保護者の皆様にとってここがより安心感のある場所と感じられるようにしていきます。
2	就労に向けた個別学習	就労に向け各児童に合わせたコミュニケーション課題、微細作業を提供しています。【着席をし作業をする】【報連相を意識し行う】【他児者とのコミュニケーション】を個別学習内に盛り込みプログラムを進めています。また、課題を通じ、自身で要求、拒否、援助要求を伝えるスキルが身につくよう、各児童に合わせ環境作りを行っています。	当法人内の作業所やグループホームの内容を元に、職員一人一人が学校終業後の生活で必要なスキルを学び、プログラムが更に充実していくよう目指します。
3	日常生活のスキル向上の為に運動療育	粗大運動だけでなく、遊具で遊ぶ事の重要性、授業中に集中するにはどうすれば良いか、道具を上手に使うために必要な運動とは何か、という部分を面談や保護者会を通し保護者の方々に共有をしています。また、プログラム内に必ず運動の時間を入れ、ルーティンの体幹トレーニング、筋力トレーニング、運動遊びを提供しています。	児童一人一人が楽しく運動に参加をし、日々の生活スキルが向上していくよう、同施設内 P T からの助言や勉強会を元にプログラム作りを行っています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもたちと事業所との交流機会	地域の方々や子どもたちとの交流を図る場として、近隣の N P O 法人が主催することも冒険ひろばに参加をしています。	学校により終了時間が異なる為、当日来所する全員の参加が難しい事もある為、今後は長期休みを利用し品川防災体験館等地域の施設利用など、地域とのつながりをより強くしていく取り組みを考えていきます。
2	安全管理や防災に関するマニュアルなどの周知を図っていく	諸規定やマニュアル等の周知を積極的に行っていなかったことが課題と考えています。	諸規定等をいつでもご覧になっていただけるよう、掲示すべき書類と併せて掲示することを検討していきます。
3	保護者同士の交流の場を増やしていくこと	これまでも保護者会を年に2回実施していましたが、今年度はそれをより充実させていきたいと考えています。	例年の2度の保護者会に加えて、児童発達支援と合同の交流会を実施していく予定です。多機能のメリットを生かし、保護者の皆様にとってより有益な関わりの場を提供していきたいと考えています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ちびっこタイム品川
------	-----------

公表日 2025年 5月 30日

利用児童数

36 名

回収数

28 名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	2	0	2	十分だと思います。 見学していないのでわかりません。 小学生～高校生が集まっても充分に広々と活動 でき大満足！分かりやすく整理整頓されている ことも子供達にとって過ごしやすい環境です。	・東京都が定める設備基準を満たしてお ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	1	0	3	配置数の適切さが判断できないため「どちらと もいえない」にしました。 十分だと思います。 見学していないのでわかりません。 限られた人数の中で、先生方お一人お一人が豊 富な知識や経験をお持ちで大変助けられており ます。	・放課後等デイサービスの人員は定めら れており、当施設では職員配置基準を満 たしております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いま すか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	4	0	1	気軽にやってはいけないうところ（2階など）に は立て付けがあったり、玄関は子どもが簡単に 開けられないようになっているといった空間に なっている。 十分だと思います。 見学していないのでわかりません。 トイレのドアにクッション、階段に手すりなど 安全に過ごせるようご配慮頂いております。荷 物を入れるロッカーや椅子を仕舞う場所など しっかり決められていて非常に分かりやすい空 間です。	・1日の流れを分かりやすく視覚化し、 活動を進めております。また、1階のみ での活動となるため、階段の使用はござ いけません。玄関の段差に関しては転倒防 止の為、ジョイントマットの使用や職員 の見守りを必ず行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	0	0	1	問題ないと思います。 いつもとてもきれいに保たれており感心してお ります。椅子や机、白板の配置などいつも工夫 されていて、活動に合った空間づくりは素晴ら しいです。	
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	26	1	0	1	本人の出来ること出来ないことをかなり把握し て下さっており、適切な対応を都度して頂いて いると思います。 その日の体調等にも合わせて支援していただ いていると思います。 まずは子どもの様子をよく観察して下さり、身 体や心の状態をしっかり把握してそれに合った ご支援、ご指導をして下さるのでとても勉強に なっております。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	27	0	0	1	支援プログラムがわかりません。 公表されている支援プログラムをしっかりとご提 供して下さっているのはもちろん、それ以上に 一人一人の状態を見て、いつも工夫して下さっ ていて頭が下がります。	ホームページに公表しておりますので、 ぜひご覧ください。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	28	0	0	0	子どものその時々に関わった課題に合うよう支 援計画を作成頂いています。 無理なく適切な内容となっています。 事業所内での子どもの様子だけでなく、学校生 活での子どものこともよく聞き取りして下さ り、親のニーズ以上にしっかりと目標設定して 下さっていて安心してお任せできます！	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	27	0	0	1	細かく設定頂いている項目は非常に分かりやす く、本人はもとより家族もいつも具体的な目標 を持つことができ、「共に」歩んで頂いているの を実感します！	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	0	0	1	放課後等デイサービス計画がわかりません。 計画に沿ったご指導を一つ一つ丁寧に下さっ ているだけでなく、子どもの状態に合わせて 工夫して頂いており有難いです。	個別支援計画に当たるものです。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	26	1	0	1	クッキング・季節に応じた行事、外での歩行な どさまざまなプログラムが行われていて、家庭 でできないことをして頂いており有難いです。 毎月様々なプログラムを組んでいただしていま す。 季節に合わせたイベントやお散歩なども取り入 れて下さるなど、固定化しやすい曜日の活動も 柔軟に楽しく考えて下さり嬉しいですよ。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	6	4	7	11	公園へ行った時に会ったりするかも？ 不要。 これはなかなか時間がとれないのではないかと 思います。あると嬉しいですが。 求めているのでいいです。 直接交流することはコロナ以降少なくなしまし たが、手作りのプレゼントを頂いたり、心の交 流が感じられ地域で育てていただいていること を実感できます。	・地域の方々や子どもたちとの交流を図 る場として、近隣のNPO法人が主催す ることも冒険ひろばに参加をしていま す。学校の授業の状況により出向ける日 が限られている為、今年度は長期休みを 利用し近隣の施設を含め、交流の場を広 げていく予定です。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	0	1	0	紙面と口頭でしっかりご説明頂いております。変更があればすぐにお伝え下さり、本当にしっかりされているなと感心します。	・契約時に説明を行っております。ご不明点がある場合は都度ご質問に対応を行っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	0	0	2	計画の紙面をしっかりとご説明頂いたのはもちろん、紙面に書ききれなかった成長への期待や理想も共有でき、とても勇気づけられます。	・前期、後期の面談にて、保護者様と個別支援計画の説明、確認、共有をさせて頂いております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	4	1	4	放デイとしてのペアレント・トレーニングプログラムはありませんが、区や学校近くのイベント案内をしてくださったり、情報提供はしています。定期的な保護者同士の交流を持てることがとても有難く、貴重な情報交換の機会です。定期的に保護者会を開いて下さり、情報提供と交流の機会が得られています。保護者会では、保護者同士の情報交換の場を設けて頂いたり、外部の施設の方にお話し頂いたりとても勉強になっております!!	ペアレントトレーニングの実施は行っておりません。研修機会は通知が届いた際にお知らせさせて頂いております。日頃の関わりで困ったことなどありましたらぜひご相談ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	28	0	0	0	連絡帳や直接のお話で共有していただいています。ルクミーというWEBの連絡帳でお互いに状態を共有するだけでなく、送迎の際にも必ず気にかけて下さり毎回とても安心しております。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	0	0	0	毎週、気軽に相談に乗って下さったり、面談の時間も充分に取って下さったり… お忙しい中いつもアドバイス頂いており、なくてはならない存在です。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	0	0	0	スタッフの皆さんによく見てもらってました。親子で相談し選んだものを応援して頂けると心強いです。子どもに寄り添って頂けていて本当に助かります。ありがとうございます。どの先生も息子の状況や状態をよく理解して下さっていて親子共に頼りにしております。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	4	0	2	保護者交流会では他の保護者の方の子どもへの接し方など学ぶことが多くていつも楽しみにしています。兄弟児向けのイベントはわかりません。父母向けは保護者会であります。保護者会もマンネリ化せず、様々な情報共有の場として有意義に設計されています。兄弟同士の交流イベントにはまだ参加したことがないが、あれば参加したいです。保護者会がこれまでに盛んに行われ、多くの保護者も積極的に参加下さる事業所は他にはありません!!保護者同士、情報共有したり共感できる機会となっていて、とても心強いです。	毎年度、前期、後期に保護者会、交流会を開催しておりますが、今年度は保護者様同士が交流できる機会を増やしていく予定です。その際にきょうだい児の交流の機会も検討していきます。今後の保護者会の内容等につきましてぜひご要望をいただければ取り入れていきたいと思ひます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1	0	2	問題が起こった際の相談先について、契約時に説明があったと思う。相談はしたことがなく、迅速化どうかは不明。毎回、ルクミー連絡帳でやり取り出来たり、定期的に面談の機会も頂いたり、時には急にメールやお電話でご相談申し上げてもいつもすぐに丁寧にアドレス下さり、日々支えて頂いていることを実感できます。	何かお困りのことや不安なことがあればぜひご相談ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	0	0	0	「いつでも何でも仰って下さい」と、どの先生も仰って下さる。そのお言葉に長年甘えさせて頂いております。子どもの変化を見逃さず共有したいというお気持ち、本当に有難いです。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24	1	0	3	月ごとの行事予定や必要な荷物をアプリにて連絡して下さっています。毎月のスケジュール配信、日々の活動内容、ともにとても分かりやすいです!! 写真を購入できるのも嬉しいです! 又、こうしたアンケートもフィードバック下さり、しっかりされているな!と感じます。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	0	0	0	充分にご配慮頂いております。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	0	0	3	訓練も定期的にされているのでありがたいと思っています。うがい手洗いを徹底して下さったり、不審者が侵入してきた時どうするか?などの実際の訓練もあり、マニュアルだけではなく実施頂けて安心できます。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27	0	0	1	訓練も定期的にされているのでありがたいと思っています。定期的に防災(避難)訓練を実施頂いており、親子共に安全への意識を見直す良い機会となっております。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	1	0	2	地震等災害が発生した際の避難場所について説明があった。できればアプリの災害伝言板等の保護者訓練もあると良いかな。環境はもちろん、子供同士の距離感や配置など子供達が安心、安全に過ごせるようとても細やかに配慮頂いており、頭が下がります。	

心	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	0	0	2	（事故ではないですが）着替えが必要になった際に、その時の状況を教えて下さり助かっている。また安心しました。 以前、息子が怪我をした際、迅速に病院に連れて行って頂き、とても助かりました。経過も連絡を下さり、気にして下さり、とても信頼が増しました。 大きな事故や怪我もなく、安心・安全に過ごせています。小さなトラブルにも日頃から迅速・丁寧にご指導頂いており、親子共に信頼しております。	
満足度	27	ごどもは安心感をもって通所していますか。	25	2	0	1	お友達との相性が難しめの子ですが、通ううちに先生との約束を守ったり、お友達と自分なりに接して過ごせるようになってきています。 「ほくが泣いちゃってもしっかり話を聞いてくれて安心!!」と申しております。お友達との関係の構築にもご尽力頂き…お互いに安心・安全で過ごせること大変難しいです。	
	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	24	3	0	1	ずっと毎回楽しみに通っています。 すごく楽しみに通っています。 学校で心身ともに疲れていても、いつも「行きたい!」と申します。「できることが増えるのが嬉しいから〜」だそうです。自己肯定感とやる気をUPできる大切な場所です!!	
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	0	0	0	子どもの様子は、悪いところも良いところも包み隠さず伝えて下さり、対応も一緒に考えて下さるので、とても良い放デイと考えています。 大満足です。 職員の方の子どもへの対応、理解がとても深く、本当に安心して通わせることが出来ています。いつもありがとうございます。 十分満足です。ありがとうございます。 親子共に先生方からのご指導やアドバイスをそして共感にいつも支えられています。子どもの将来を共に考え歩んで下さる、なくてはならない存在です。今後とも宜しくお願い致します!	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ちびっこタイム品川		2025年 5月 30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1		現時点では、バリアフリー化されていない部分もあるが、一つ一つ話し合い、工夫をしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	必要に応じてパーテーションで区切った空間を設けることができる。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	雇用形態に関わらず周知され参加できるようにされている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	毎日の打ち合わせでより良い工夫を話し合っている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	4	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	児童本人の気持ちを確かめながら、活動に参加するよう促している。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	保護者を通し行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	0	・地域の公園にて、区が委託している遊び場へ参加している。 ・NPO法人そとぼーよが開いている冒険ひろばで地域の子ども達と一緒に遊ぶことがある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・個別支援に記載している。 ・個別支援計画の中に家族支援が含まれており、必要に応じてTELや直接相談にのっている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	毎月の職員会議で話し合い、研修がなされている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0		